

第10回 都市計画道路殿町羽田空港線ほか
道路築造工事に係る河川河口の環境アドバイザー会議

(令和2年7月21日開催)

主な意見、指摘事項と対応について

1. 令和2年度春季定期環境モニタリング調査実施状況報告

意見・指摘事項	対応
<p><水質・水象></p> <p>連続計測でD0のおかしいデータ以外にも、塩分の連続データが0になっている場合がある。D0の点と塩分の0点が一貫していないことから、清掃等のメンテナンスの影響による可能性とは言い切れないのではないかと。</p>	<p>ロガーデータは30分ピッチで測定されており、清掃はその合間に行っている。間隔は3日に1回で、曜日を決めて下層、上層を同時に引き上げて、計器の清掃しています。</p> <p>清掃はしているがセンサー部分の清掃が行き届いていない可能性はある。</p> <p>清掃時にセンサー部分も丁寧に扱うように心がけていきます。</p>
<p><干潟地形・広域調査></p> <p>東日本台風により、地形に大きな変化があった。今回の工事が与えた影響と、東日本台風等が与えた影響を分けて整理してはどうか</p>	<p>主な要因は東日本台風による出水と考えますが、河川内の構造物による影響について今後の調査結果を参考に考察してまいります。</p>
<p><干潟地形・干潟調査></p> <p>東日本台風後、干潟部に新たな水路が発生したが、生物多様性には良い影響を及ぼす。ヨシ原と生物相が変化していると考えられるので、次回の調査で注目してほしい</p>	<p>工事着工前と工事中の状態を比較し、環境の変化をモニタリングしていますので新たな調査地点の追加は考えていません。</p> <p>しかし、新たな生息場ということで参考として調査したいと考えます。</p>
<p><植物></p> <p>特になし</p>	—
<p><鳥類></p> <p>・シギ・チドリ類の飛翔高度について、中央径間架設後の5月7日では10m未満を通過する個体が多かったとあるが、設置された橋桁により行動制限が発生したのか、あるいは空間通過への影響があるのか今後調査を行って欲しい。</p> <p>・12月の送り出しの桁が障害物になる可能性があるため注意して調査を行うこと。</p>	<p>今後も橋梁の架設に伴う鳥類への影響について継続して調査をしていきます。</p>

意見・指摘事項	対応
<p data-bbox="199 228 311 257"><魚類></p> <p data-bbox="199 271 869 387">地曳網調査結果の左岸上流のグラフにおいて、マハゼが爆発的に増加している。エドハゼの間違いではないか？他の調査地点ではエドハゼが多く確認されている</p>	<p data-bbox="922 271 1380 472">左岸上流において、地引網の調査でマハゼが大量に採取されました。エドハゼとマハゼは全体的に出現個体数が多かったのでマハゼ、エドハゼと併記する様に修正します。</p>
<p data-bbox="199 530 359 560"><底生生物></p> <p data-bbox="199 573 869 689">新しくできた水路付近での底生生物の調査はしないのか？現地確認の際に底生生物が多く採取されると考えられた。参考としてでもデータを載せてはどうか。</p>	<p data-bbox="922 573 1380 647">新たな生息場ということで参考として調査したいと考えます。</p>
<p data-bbox="199 750 311 779"><底質></p> <p data-bbox="199 792 869 954">大規模出水後、元々砂分が多い地点においては、粒度組成の変化は乏しい。一方、シルト・粘土が増加した地点においては、以前の粒度へ回帰している傾向がみられる。</p>	<p data-bbox="922 792 1380 866">今後の底質の変化について継続して調査してまいります。</p>
<p data-bbox="199 1012 359 1041"><コアマモ></p> <p data-bbox="223 1055 343 1084">特になし。</p>	<p data-bbox="1141 1066 1173 1095">—</p>

以上